

J R 総連通信

2024年1月22日 No.1707

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連） <http://www.jr-souren.com>

軍備増強・戦争体制の強化に反対！ 「19日行動」で声をあげる！



1月19日、総がかり行動実行委員会と9条改憲 NO！全国市民アクション主催の「金権腐敗の自民党政治糾弾！パレスチナに平和を！軍拡増税反対！辺野古強制代執行高裁判決糾弾！殺傷武器輸出やめろ！改憲発議反対！1.19議員会館前行動」が取り組まれ、市民団体、労働組合など800名が結集しました。JR総連は、JR東労組・JR貨物労組、9条連の仲間とともに、軍備増強反対！戦争体制強化反対！の声をあげてきました。

「19日行動」とは？
2015年9月19日に強行成立させられた安保法制（戦争法）の廃止を求めて、国会議員会館前を中心に毎月19日におこなわれています。

主催者を代表して「戦争をさせない1000人委員会」の谷雅志さんは、能登半島地震に触れた上で、原発の危険性を指摘。「命を軽視し、原発回帰の岸田政権と、腐敗した自民党政治を一刻も早く終わらせ、命が大切にされる社会を実現しよう」と訴えました。その後、政党代表や市民からのスピーチがされ、自民党政治に終止符を打ち、憲法9条を守り抜くために連帯してたたかおうとの意思一致が図られました。

憲法9条を守り抜くため、各単組や9条連と連帯してたたかおう！